

イーライリリー (米国、医薬品)

Eli Lilly and Company (ティッカー: LLY、大和コード: A2680) <https://www.lilly.com/>

決算期	売上高	純利益
22.12	28,541 百万ドル	7,186 百万ドル
23.12	34,124 (+20%)	5,713 (▲21%)
24.12 予	41,467 (+22%)	11,341 (+99%)
25.12 予	51,641 (+25%)	16,681 (+47%)

株価・為替情報(3/6時点)		
株価	779.77ドル	1ドル = 149.38円
時価総額	7,409億ドル	
予想EPS(24.12)	12.52ドル	予想PER(24.12) 62.3倍
予想EPS(25.12)	18.22ドル	予想PER(25.12) 42.8倍

※予想はLSEG集計のアナリストコンセンサス。純利益、EPS(一株当たり純利益)は継続事業ベース。

会社概要

糖尿病治療薬が売上の約半分を占める製薬企業。がん、免疫炎症、神経領域にも取り組む。主な治療薬には糖尿病治療薬トルリシティ、乳がん治療薬ヴェルゼニオ、乾癬治療薬タルツ等がある。トルリシティは2027年に特許満了予定だが、次世代品目としてマンジャロを発売。マンジャロは肥満症への適応でも承認を獲得した(名称:ゼプバウンド)。アルツハイマー薬ドナネマブは24年1-3月期に承認見込み。

23Q4のマンジャロ売上は57%増。24年度も売上をけん引へ。MASH臨床試験も好調

23Q4は28%増収で市場予想を超過

23年Q4(10-12月)は、前年同期比28%増収で市場予想を超過。販売数量が11%増、価格が16%増となった。特に、糖尿病の新薬マンジャロの貢献により米国の価格は27%増と大幅に上昇した。粗利益率は価格上昇により改善したが、新製品発売等による販管費の増加や、開発費用増で、営業利益率はほぼ横ばい。継続事業ベースのEPS(一株当たり利益)は19%増と、売上増が寄与し市場予想を上回った。

マンジャロ売上大幅増加。MASH臨床試験は良好

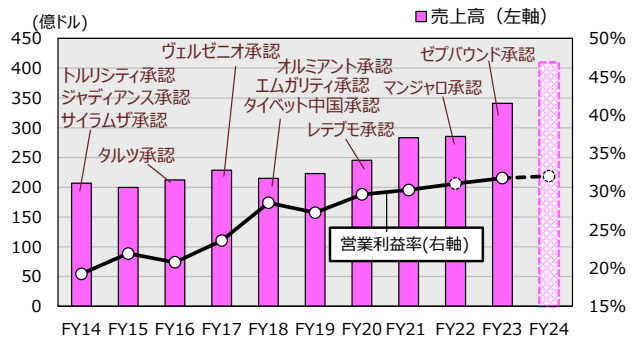
マンジャロは前四半期比57%増の22億ドルと、引き続き売上が大幅に伸びた。保険適用範囲は90%と前四半期の78%から拡大。今後はより多くの患者で治療が可能となる。肥満症では、同薬を昨年12月5日にゼプバウンドとして米国発売し、1カ月の売上は2億ドルとなった。現時点では対象企業の約33%が保険適用を決定しているが、将来的には50%前後を見込むとされており、保険適用の広がりとともに段階的に浸透するとみる。主力品目トルリシティはマンジャロなど同じ作用機序の薬剤の需要拡大で供給に遅延が発生し、前年同期比14%減となった。

研究開発ではマンジャロの非アルコール脂肪肝炎(MASH)向けの早期臨床試験結果を発表。これまで同作用機序の薬剤では見られなかった肝線維症の改善も達成。現在有効な薬剤のないMASHの新たな治療選択肢となる可能性が期待される。

24年売上は前年比18~22%増で下期に加速

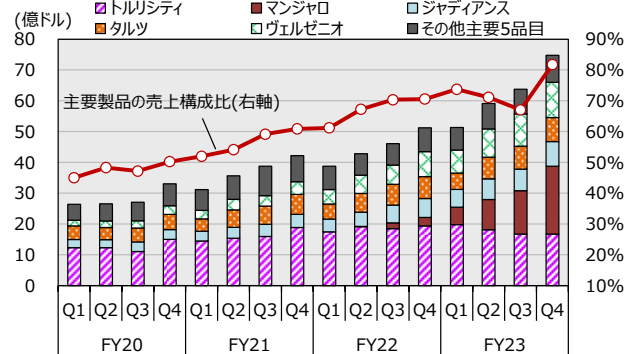
24年会社通期予想は売上が前年比18~22%増、EPSが同93~101%増。売上はマンジャロとゼプバウンドがけん引する見通しである。これらは24年も需要が供給を上回るが、供給状況が改善する下半期に成長加速が見込まれる。24Q1予定のアルツハイマー薬ドナネマブの承認にも注目。(NY中桐)

① 売上と調整後営業利益率



(注) FY24は会社予想中央値から大和証券算出、営業利益率はIPR&D(買収した企業の研究開発の価値)を除外(出所)会社資料より大和証券作成

② 主要10製品売上とその全社売上に占める割合



(注) Q4=10-12月期、全社売上からコロナ治療薬売上を除外(出所)会社資料より大和証券作成

株価推移(週足)



本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定は、銘柄選定を含め最終的にはご自身の判断でなさいようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大 1.26500%（但し、最低 2,750 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.99000%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほか、為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された各種手数料等（最大 3.3%（税込）の購入時手数料、換金時には、1 口（当初 1 口=1,000 円）につき最大 22 円（税込）の解約手数料や最大 0.5%の信託財産留保額、間接的にかかる費用として、運用管理費用（国内投資信託の場合には信託報酬として最大年率 2.420%（税込）、外国投資信託の場合には管理報酬等として最大年率 3.755%程度）、その他運用実績に応じた成功報酬やその他の費用・手数料等（運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません）をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。各商品の目論見書等のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願いいたします。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行なわれていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 / 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会

【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株券等を合計 5%超保有しているとして大量保有報告を行なっている会社は以下の通りです。（2024年2月15日現在）

メンバーズ(2130) サンケイリアルエステート投資法人(2972) SOSiLA物流リート投資法人(2979) 日本アコモデーションファンド投資法人(3226) 森ヒルズリート投資法人(3234) サムティ(3244) 産業ファンド投資法人(3249) アドバンス・レジデンス投資法人(3269) ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人(3278) アクティビヤ・プロパティーズ投資法人(3279) GLP投資法人(3281) コンフォリア・レジデンシャル投資法人(3282) 日本プロロジスリート投資法人(3283) 星野リゾート・リート投資法人(3287) Oneリート投資法人(3290) イオンリート投資法人(3292) ヒューリックリート投資法人(3295) 日本リート投資法人(3296) 積水ハウス・リート投資法人(3309) ケネディクス商業リート投資法人(3453) ヘルスケア&メディカル投資法人(3455) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) 野村不動産マスターファンド投資法人(3462) ラサールロジポート投資法人(3466) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) 三菱地所物流リート投資法人(3481) CREロジスティクスファンド投資法人(3487) ザイマックス・リート投資法人(3488) カヤック(3904) レナサイエンス(4889) ティムス(4891) ケイファーマ(4896) 藤商事(6257) マースグループホールディングス(6419) TDK(6762) アドバンテスト(6857) トミタ電機(6898) 太陽誘電(6976) 日本ホスピスホールディングス(7061) アストマックス(7162) ポピンズ(7358) クレディセゾン(8253) マナーパートナーズグループ(8732) 日本ビルファンド投資法人(8951) ジャパンリアルエステイト投資法人(8952) 日本都市ファンド投資法人(8953) オリックス不動産投資法人(8954) 日本プライムリアルティ投資法人(8955) NTT都市開発リート投資法人(8956) グローバル・ワン不動産投資法人(8958) ユナイテッド・アーバン投資法人(8960) インヴィンシブル投資法人(8963) フロンティア不動産投資法人(8964) 日本ロジスティクスファンド投資法人(8967) ケネディクス・オフィス投資法人(8972) 大和証券オフィス投資法人(8976) 阪急阪神リート投資法人(8977) 大和ハウスリート投資法人(8984) ジャパン・ホテル・リート投資法人(8985) 大和証券リビング投資法人(8986) ジャパンエクセレント投資法人(8987) Green Earth Institute(9212) キャスター(9331) 帝国ホテル(9708) ファーストリテイリング(9983) (銘柄コード順)

【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、2023年3月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

トライアルホールディングス(141A) ソラコム(147A) カウリス(153A) ライフドリンクカンパニー(2585) 東海リート投資法人(2989) 産業ファンド投資法人(3249) コンフォリア・レジデンシャル投資法人(3282) 日本プロロジスリート投資法人(3283) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) ユーザーローカル(3984) コアコンセプト・テクノロジー(4371) 楽天グループ(4755) セルソース(4880) リアルゲイト(5532) ジェノバ(5570) エキサイトホールディングス(5571) Globee(5575) ファーストアカウンティング(5588) ネットスターズ(5590) AVILEN(5591) ブルインベション(5597) ヒューマンテクノロジー(5621) 楽天銀行(5838) インテグラル(5842) SOLIZE(5871) クラダシ(5884) Japan Eyewear Holdings(5889) 魅力屋(5891) yutori(5892) デンソー(6902) ジャパンインベストメントアドバイザー(7172) レオス・キャピタルワークス(7330) FPパートナー(7388) 平和堂(8276) トモニホールディングス(8600) 平和不動産リート投資法人(8966) 大和ハウスリート投資法人(8984) ジャパン・ホテル・リート投資法人(8985) 大和証券リビング投資法人(8986) センコーグループホールディングス(9069) ナレルグループ(9163) AB&Company(9251) キャスター(9331) ソフトバンク(9434) M&A総研ホールディングス(9552) 帝国ホテル(9708) (銘柄コード順)

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定は、銘柄選定を含め最終的にはご自身の判断でなさいようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。